



学校教育目標 社会に貢献しながら、
自立する生徒の育成
～気づき、考え、実行する～

やまゆり

校訓 「和の心」

指導重点

- ① 居心地がよく、やる気のある
学級集団・学校づくり
- ② 確かな学力の育成
- ③ 健やかな身体の育成
- ④ 豊かな心の育成
- ⑤ 生徒の良さを伸ばし、課題を
解決するための「連携・協働」を推進する

順調にスタート！

新年度がスタートしてはや3週間が過ぎようとしています。各学年とも順調にスタートしています。学校生活も気持ちのよい環境の中で、授業が開始できています。給食準備もスムーズです。

部活動も新入生が入部して、週末には練習試合等も行われています。今後、各種大会での活躍が楽しみです。真剣勝負は、普段(不断)の練習は勿論のこと、日常の学校生活、特に基本的な生活習慣が確立していないと「ボロ」が出ます。

この活動を通して“あたり前のことがあたり前にできる”ことがいかに大切である

か、生徒たちは様々な場面で学んでいます。保護者の皆様のご声援、ご協力をよろしくお願いします。



ただ、この時期、学校生活にも慣れ始め、少し気持ちがゆるんできます。世間では、**春の大型連休(ゴールデンウィーク)**も始まります。ここでもう一度、気持ちを引き締めて、自分の生活が崩れていないか、見直してみましょう。皆さんの頑張りに期待します。

様々な場面でルールとマナーを学ぼう

さて、1・2年生は、5月に入ると校外学習があります。この取り組みを通して、服装や時間、持ち物やきまり等の話し合いが行われ、自分たちで、ルールやマナー等を確認していきます。

先週18日(木)には、全国学力・学習状況調査(3年生)、NRT(1・2年生)を受検しました。

これらの検査(テスト)にも、受検のルールがあります。

このように、私たちの生活には、その場に応じた、ルールやマナーがあり、それに



振る舞い方があり、学校教育においても、それを学んでいます。これを、会社等では「TPOをわきまえる」という言い方をしたりします。

※「TPO」は「ティーピーオー」と読み、Time(時)、

Place(場所)、Occasion(場面)の3つの英単語の頭文字をとった略語(和製英語)です。時、場所、場面に応じて、服装等を使い分けることを指します。

学力向上のためのキーワード

今年度も、各教科の評価(単元テスト)は、各教科により、実施方法・実施時期が異なります。そのため、日頃から自分の実力を発揮できるよう、計画的に家庭学習を進めて学力向上につなげましょう。

私の考える、**学力を向上させるための4つのキーワード**を紹介します。それは“**素直・マメ・集中力・持続力**”の4つです。次号以降の『やまゆり』で、お伝えしていきます。

不審者・不審車両に十分注意して！！

“自分は大丈夫”と思いこんでいる人はいませんか。不審者・不審車両に、いつ、どこで遭遇するかわかりません。学校では、日頃から生徒に注意を促しています。家庭での声かけをよろしくお願いします。

子どもさんの通学路で、気になる箇所、危険な箇所はありませんか。これらの情報をお持ちの方、連絡をお願いします。